

大人気!

多収で極濃緑、
大好評の初夏どりホウレンソウアーバイン
ホウレンソウ

群馬県昭和村は、赤城山の裾野西北麓に位置し、標高400~800メートルからなる赤城高原地帯です。初夏から夏にかけて冷涼な気候条件を生かして、高品質な野菜を首都圏の台所へ供給しています。

栃木県日光市鶏頂山地区は、標高約1,200メートルの高原に雨除けハウスを利用した大規模栽培が盛んです。冷涼な気候を活かして、6月~11月まで関東市場を中心に、高品質のホウレンソウを出荷しています。

「アーバイン」の魅力・評価、生産者の声

Good!



【昭和村】

- ① とにかく収量が出る
- ② 播種幅が広く使いやすい（昭和村では3月25日~5月20日頃）
- ③ ハウスでは乾燥に強く、露地では雨に強い

【鶏頂山】

- ① 株が張り、収量が出る
- ② 葉肉が厚く、葉色が濃い
- ③ 収穫作業性が高く、葉が絡みにくい



立派な草姿!



2株でも50g以上!

「アーバイン」の栽培ポイント

Point!



- ① 発芽時の土壌水分量は従来品種よりもやや少なめにする。
- ② 本葉4~5枚からは、従来品種よりもこまめに灌水する。
- ③ 生育はじっくりタイプなので、収穫時期に注意する。
- ④ 葉の要素欠乏には十分注意する。

「アーバイン」を使ってほかの生産者と差をつけましょう!